

## 企業再生ファンドの設立について

平成15年3月6日

オリックス株式会社(コード番号8591)

ニチメン株式会社(コード番号8004)

丸 紅 株式会社(コード番号8002)

UFJつばさ証券株式会社(コード番号8621)

株式会社 UFJ銀行

ブラクストン 株式会社

株式会社 アタックス

中央ビジネスコンサルティング株式会社

山田ビジネスコンサルティング株式会社

各位

## 企業再生ファンドの設立について

オリックス株式会社、ニチメン株式会社、丸紅株式会社、UFJつばさ証券株式会社、株式会社UFJ銀行、ブラクストン株式会社、株式会社アタックス、中央ビジネスコンサルティング株式会社及び山田ビジネスコンサルティング株式会社（以下、9社）は、中堅・中小企業への投資を目的とする企業再生ファンドの共同設立を決定し、本日、基本合意書を締結致しましたのでお知らせいたします。

9社は、本ファンドの運営を目的に設立された「シナジー・キャピタル株式会社」に対して、本年3月に出資を行い、その後、本年4月に予定されている「産業活力再生特別措置法」の改正により新設される「中小企業等投資事業有限責任組合契約に関する法律」の特例条項を活用して、同社を無限責任組合員とするファンドを組成いたします。

また、有限責任組合員として、当初UFJ銀行及びUFJつばさ証券は合わせて20億円、オリックス、ニチメン、丸紅も各社20億円、計80億円を本ファンドへ出資いたしますが、並行して、内外の投資家にも幅広くファンドへの出資を募る予定です。

近年、長引く不況により、多くの中堅・中小企業では企業体力の低下など深刻な状況に陥っております。こうした中、本ファンドは、本業では一定の事業力があるものの、過大投資や多額の有利子負債等が原因で業績が低迷しており、財務面や経営面のリストラクチャリングを行うことで企業価値の改善が期待できる中堅・中小企業を対象に投資を行います。すなわち、対象企業へのエクイティ投資により本ファンドが経営権を取得し、キャッシュフローの向上を行っていくものです。

本ファンドによる出資の後、運営会社のシナジー・キャピタルは、9社が保有する各種の事業ノウハウ・経営資源を投資対象企業へ提供いたします。商社は広範な事業領域で蓄積するビジネスノウハウや国内外での販路拡大・物流コスト削減等の実現に向けた機能の提供を行います。オリックスはプリンシパルインベストメントや不動産ファイナンス、サービサー業務で培われた豊富なディール経験を、コンサルティング会社は投資対象企業に対して、再生に向けた各種アドバイスを行う予定です。UFJグループのうちUFJつばさ証券は、投資対象企業の株式公開時や事業売却時のアドバイザー機能のほか企業再生に向けたソリューション機能を、UFJ銀行はキャッシュフロー等をベースとしたファイナンスなど各種金融サービスを提供いたします。

なお、投資対象企業には業界事情や財務管理に精通したプロ人材を経営幹部として派遣することも検討いたします。

9社は、本ファンドによる共同事業を通じて、中堅・中小企業を中心とした産業再生の一翼を担うべく、努めてまいります。

以上

<ファンドの概要>

形態：投資事業有限責任組合  
無限責任組合員：シナジー・キャピタル株式会社  
総投資額：200億円～300億円(目標)  
期間：10年  
投資対象：過剰債務により業績や資金繰りが悪化しているが、本業では安定したキャッシュフローがあり、再生可能と見込める中堅・中小企業などが中心

<無限責任組合員の概要>

社名：シナジー・キャピタル株式会社  
本社：東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル22階  
設立日：平成15年2月26日  
事業目的：組合契約の締結やその媒介、組合財産の運用及び管理、企業経営一般のコンサルティング、企業の合併・分割、株式の取得、営業譲渡、株式公開等に関するコンサルティングなど  
代表取締役社長：駒坂仁資(予定)  
～平成15年3月20日当社株主総会、取締役会を経て就任予定  
資本金(増資後)：159,714,000円  
～3月中に9社に対して第三者割当増資(普通株式・無議決権優先株式)を行う予定  
株主(増資後)：オリックス株式会社、ニチメン株式会社、丸紅株式会社、UFJつばさ証券株式会社、株式会社UFJ銀行、ブラクストン株式会社、株式会社アタックス、中央ビジネスコンサルティング株式会社、山田ビジネスコンサルティング株式会社  
～なお、UFJ銀行は議決権ある普通株式による出資は行わない

<ファンド・スキームの概要>

